

平成30年8月31日
北陸地方整備局

とんびやま

鷲山崩れから今年で160年、防災訓練を行います

国土交通省北陸地方整備局は、大規模な地震発生を想定し、発災後の初動対応手順、情報収集・伝達・共有体制及び関係機関との連携について確認を行い、災害発生時における迅速かつ的確な災害対策の実施に資することを目的とした防災訓練を、毎年実施しています。

今年、富山県の立山カルデラ内で跡津川断層の活動により発生した鷲山崩れから160年を迎えるため、跡津川断層の活動により富山市、立山町で震度6強の地震が発生したとの想定で、防災訓練を行います。

- 日時：平成30年9月4日（火） 9：00～11：30
- 会場：北陸地方整備局 災害対策室等
（新潟市中央区美咲町1-1-1 美咲合同庁舎1号館4階）
- 内容：詳細は別紙のとおり
- 取材について：
訓練の取材は11:00から実施予定の本局災害対策本部会議から可能です。その後、11:30からを目処に、災害対策室にて北陸地方整備局長のぶら下がり会見を行います（5分程度）。
- その他
当日災害体制をとる必要が生じた場合には、本訓練は中止します。

【同時発表記者クラブ】
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
その他専門紙

【取り扱い】 本発表を以て解禁

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局

広報広聴対策官 久保田 肇（内線 2117）

企画課長 永野 正千（内線 3151）

電話 025-280-8880（代表）

FAX 025-280-8881

1. 訓練の目的

本防災訓練は大規模な地震発生を想定し、発災後の初動対応手順の確認、情報収集・伝達・共有体制の確認及び関係機関との連携の確認を行い、災害発生時における迅速かつ的確な災害対策の実施に資することを目的とする。

2. 日時

○平成30年9月4日（火）9時00分[発災]から11時30分

3. 場所

○北陸地方整備局本局及び全事務所の各災害対策室等で実働及び机上訓練を実施

4. 訓練参加者

○地震災害対応訓練

□本局 [防災担当代表者] 約 220 人

事務所 [防災担当代表者] 約 920 人

合 計 約 1,140 人

□関係機関 国機関：気象庁新潟地方气象台

国土交通省北陸信越運輸局

海上保安庁第九管区海上保安本部

国土地理院北陸地方測量部

県関係：富山県

その他：災害協定締結者 等

○安否確認訓練

□北陸地方整備局全職員

5. 主な訓練内容

- (1) 発災直後からの対応手順の確認
- (2) 情報収集及び情報の伝達・共有の確認
- (3) 初動時の広域的な災害情報の収集訓練
- (4) 被災地の映像情報の配信訓練
- (5) TEC-FORCE の受援体制構築の訓練